

地方独立行政法人 徳島県鳴門病院

第73号
令和6年12月

鳴門病院だより



理念

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し安全な医療を親切に提供することに努めます

目次：

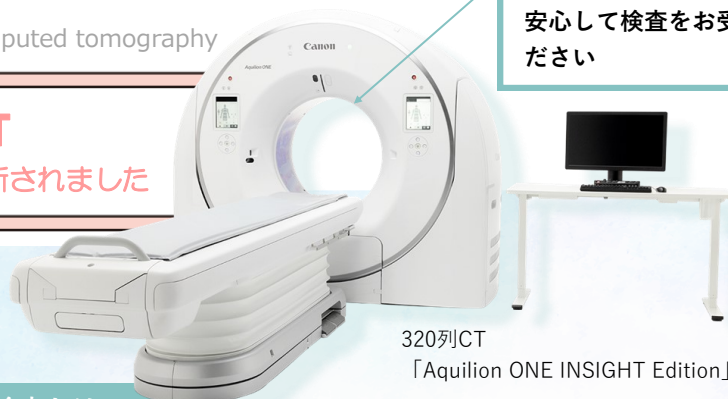
CT導入	1
第2回鳴門病院まつり	2
附属看護専門学校 鳴香祭	3
防災訓練まとめ	4
附属看護専門学校 宣誓式	5
ブルーライトアップ	
エスカレーター注意喚起	
地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 「法人理念」の 制定について	6
8月～12月 トピックス	
研修医のつばやき 地域医療支援病院の 紹介率・逆紹介率	7
外来診療案内	8

地域の基幹病院として患者さんひとりひとりに最適な画像を親切、丁寧に提供致します。ご活用の際、宜しくお願い申し上げます。



CT検査 computed tomography

320列CT
が更新されました



ワイドボア78cm採用
安心して検査をお受けください

CT検査とは

CTは、X線を用いて頭部・胸部・腹部・上下肢などの撮影ができます。3次元の情報を取得できるため**正面・側面・任意の面・3Dの画像を作成**することができます。これにより病変の描出もしやすくなり、**癌などの早期発見・骨折の精細な情報取得**にもつながります。

AI活用技術搭載

AI技術を用いて設計した再構成技術により**少ないX線量でも精細な画像を得ることが可能**となりました。

デュアルエネルギー技術

造影検査では、**デュアルエネルギー技術により造影剤量を従来よりも減らすことが可能**となりました。

16cmの広範囲・短時間撮影

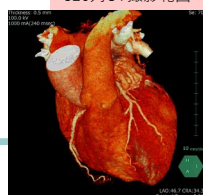
320列CTでは、1回転で16cm(0.5mm×320列=16cm)の広い範囲を撮影することができ**心臓・手指などの広い範囲や、動きの多い小児なども最短0.24秒で撮影**することができます。**心臓冠動脈も心電図に同期して撮影**します。



320列CT撮影範囲



64列CT撮影範囲



心臓CT冠動脈撮影(3D)

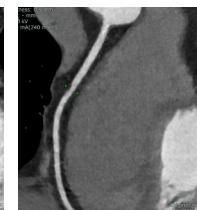
1024マトリックス再構成

当装置は、従来の**512マトリックスから1024マトリックスに再構成コンバート**することができ、より精細な画像診断が必要な時、512の4倍の1024画素にて診断を行います。

心臓冠動脈CT (ストレッチCPR)



AIDR 3D 512マトリックス



PIQE 1024マトリックス

第2回

鳴門病院まつり



令和6年10月26日(土)に第2回目となる鳴門病院まつりが開催されました。「地域に支えられ、地域を守る」をキャッチコピーに、鳴門市内外から前回は上回るのべ1,500名を超える方々にご来場いただきました。

地元の高校・小学校の生徒さんによるステージ、わけべのりこフラスタジオさんによるハワイアンダンス、札幌テレビ放送株式会社さんの防災出前授業なども行われました。また、附属看護専門学校でも鳴看祭が行われ、子どもさんをはじめ幅広い世代の方に楽しんでいただけました。ご来院いただいた皆様、本当にありがとうございました！

ステージ



理事長による開会のあいさつ

鳴門病院・歴史展



住友院長による、歴代病院長の写真と病院の歴史を年表にして掲示しました



【鳴門渦潮高校 軽音楽部】さんのバンド演奏
若い感性が弾けていました♪

【鳴門高校 吹奏楽部】さんの演奏
大盛り上がりでアンコールもありました



【わけべのりこフラスタジオ】さんによる
華やかなハワイアンダンス

【阿波おどり 鳴西連】さんに
ぎやかな阿波おどりを披露してくれました



【札幌テレビ放送株式会社】さん
防災出前授業と、逃げるのが大事ダンス大会で
楽しく防災について学ぶことができました



院長による閉会のあいさつ

各部門の様子

みんなの保健

看護部門



- ・保健師による健康相談
- ・握力測定
- ・活歳君(活力年齢測定)を実施しました

リハビリ部門



- ・全身の筋肉や脂肪の量を測定！
- ・膝を伸ばす筋力測定
- ・あなたのバランス年齢は何歳？
- ・電気の刺激で筋力体験
- ・気持ちいい振動療法を体験してみようを実施しました

体験コーナー その1

防災部門



水消火器体験を実施しました



車いす援助体験

ホスピタルツアー



鳴門病院 歴史展、放射線部門、リハビリ、健診バスの見学

体験コーナー その2

放射線部門

X線透視で箱の中を見てみよう



看護部門

AED体験



検査部

顕微鏡で血液などをのぞいてみよう



ファイテン部門



防災コーナー

消防車の展示



災害備蓄食品の試食



うずしおくん達も来てくれました



ワークショップ



フラワーアレンジメント制作

子ども向けコーナー

わくわく縁日



ストラックアウト

防災部門



なりきりDMAT・消防士 写真撮影コーナー

看護部門



ナースに変身してみよう

ぷよぷよボールすくい



有限会社 松竹堂

バルーンアート



ほかにビニールヨーヨー釣り、輪投げ、駄菓子交換所を設置しました

ぬりえコーナー



サンドイッチ、ベーグル、クレープ、たこ焼き、パン、塩から揚げなどのお店が来てくれました

お薬部門



フード&キッチンカー



こども食堂



ちらし寿司&豚汁がふるまわれました



附属看護専門学校 鳴看祭

多くの方のご協力とご支援をいただき数年ぶりに鳴看祭を実施することができました。ご多忙の中ご来校ありがとうございました。



徳島県鳴門病院 防災訓練まとめ (令和6年10月~12月)

徳島県鳴門病院では、災害医療センターを中心に訓練計画をたて各種訓練を実施しております。地域のみなさんにもご参加いただける訓練を今後も実施していく予定です。実施の際は後日改めてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

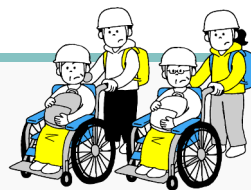


災害訓練

日 時：令和6年10月23日

【今回の訓練の想定と目的】

- ・ 令和6年10月23日（水）午後3時に南海トラフ巨大地震発災（マグニチュード9.1、最大震度6強）
- ・ 約60分後には病院に津波が襲来、地下水没、1階は2~3m浸水する。
- ・ 津波到達までの間に、①1階・2階の外来患者さん、近隣からの一時避難者を3階まで避難させる。
②地下の必要物品を4階に搬出させる。
- ・ 訓練結果に基づき、BCP（事業継続計画）を改訂する。



訓練の締めくくりとして、ご協力いただいたボランティアの市民の方々へ発災すると何が起ころのか、一時避難時の注意点などを説明しました。（※当院は一時避難所には指定されていません）



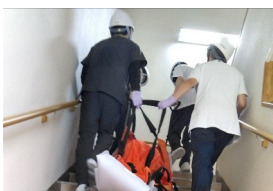
記録班



時系列（クロノロ）作成



伝令担当待機室



3階への避難誘導の様子



仮診療所設置（3階）



避難完了後、ご協力いただいた方々へ災害への対策を説明

避難者役や受診患者役（要介助含）には市民の方々約170名の方に参加いただきました。ご参加いただきありがとうございました。



令和6年度 消防訓練

日 時：令和6年11月21日

【今回の訓練の想定と目的】

- ・ 令和6年11月休日（日）午後10時に6階東病棟湯沸室にて火災発生（想定日時）
- ・ 初期消火困難であり、全員避難が必要という設定で訓練を実施しました。

避難誘導訓練完了後、鳴門市消防署員指導のもと

- ・ 消火器の操作訓練も実施しました。

当院の自衛消防組織編成を見直し、今後の改善点を見つける機会となった訓練でした。



最寄りの消火器を火災現場まで持参し火元を探し消火しました。消火器班が初期消火を、散水栓班が隊長の合図により放水を開始する消火姿勢をとりました。その後、火災通報専用電話機で鳴門消防署へ通報しました。



要介助者役はエレベーターを使用（火災状況を確認後ボイラー当直者によりエレベーターを復旧）して避難し、独歩患者役は鼻と口を袖か布で覆って低い姿勢で避難しました。病院正面玄関 南東側駐車場を避難場所と避難誘導完了報告所としました。



鳴門市消防署員さんによる消火器のレクチャー後、職員と看護学生が消火器の操作訓練を行いました。

徳島県鳴門病院
附属看護専門学校

第14期生 宣誓式

令和6年11月22日（金）、徳島県鳴門病院附属看護専門学校で宣誓式が行われ、第14期生30名が看護への道のさらなる第一歩を踏み出しました。

病院職員に見守られる中、ユニフォームに身を包んだ1年生は、看護師自治会の方からいただいたバラの花を胸に、クラス全員で考えた「誓いのことば」を唱和しました。また、美馬学校長からは1年生だけでなく2・3年生に向けてのことばをいただき、学生全員が看護師を志す想いや決意を新たにしました。さらに最後には森理事長より「一緒に頑張りましょう」と1年生にむけて、温かいお言葉をいただきました。

誓いのことば

誇りと責任感を持ち一人一人にあった看護が行えるよう、日々努力を惜しまず、向上心を持ち続けます。

患者様に真摯に向き合い、笑顔を忘れず、一人一人に思いやりの心を持ち、優しく寄り添うことの出来る看護師を目指します。

患者様や、ご家族、医療チームから必要とされるよう、確かな技術と知識を持ち、信頼関係が築けるよう、日々精進します。

初心を忘れず、ここに集う14期生と共に支え合い、高め合いながら看護の道を歩むことを誓います。



ブルーライトアップ
～11月14日は
世界糖尿病デー～



エスカレーターに**注意喚起**の案内を設置しております



患者さんが安全にエスカレーターをご利用いただくために、乗り口に注意喚起のステッカーとカラーコーンを設置しました。**エスカレーターの利用は8:30～13:00**に限定しております。できましたらエレベーターのご利用にご協力ください。ご不便をおかけしますがよろしくお願いいたします。



11月14日（木）は世界糖尿病デーです。糖尿病治療にかかせないインスリンを発見したフレデリック・バンティング博士の誕生日です。糖尿病の啓蒙運動の一環として、当院でも11日（木）～15日（金）の間、糖尿病デーのモチーフである「ブルーサークル」を模したライトアップを実施しました。糖尿病の予防や治療についての知識を深めるきっかけになれば幸いです。

地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 「法人理念」の制定について

この度、地方独立行政法人徳島県鳴門病院「法人理念」が制定されましたので、お知らせいたします。

法人理念

地方独立行政法人徳島県鳴門病院は、質の高い医療の提供、保健指導の実施及び医療人材の育成を図り、安定した経営基盤のもと、徳島県民の健康な生活の確保に貢献します

8/16(金) 徳島県における災害支援ナースの派遣に関する協定を締結

令和6年8月16日に徳島県知事と当院とにおいて「災害支援ナース」の派遣に関する協定が締結されました。災害・感染症医療確保事業を実施するため必要な研修の過程を修了した看護職員が速やかに出動し、人々の生命や健康を守ることを目的としています。

9/5(木) 徳島キワニスクラブ様よりキワニスドールを御寄贈いただきました!



徳島キワニスクラブ会長 朝田様※、副会長であり徳島県議会議員である岡田様※より手作りのキワニスドールを寄贈していただきました。キワニスドールは白い布に綿を詰めたシンプルな人形で、病院で手術や入院をする子どもたちの不安を和らげるために活用されています。この度は、当院および附属看護専門学校へのご寄贈ありがとうございました。

※撮影当時

9/17(火) 徳島ローカルDMATの派遣に関する協定締結式



県内での発災時に迅速な医療救護活動につなげることを目的とした「徳島ローカルDMAT」の派遣に関する協定締結式が令和6年9月17日(火)徳島県庁にて行われました。

11/25(月) モンゴル日本病院プロジェクト 研修病院見学受け入れ



徳島大学は長年にわたりJICAモンゴル国モンゴル日本病院プロジェクトに協力しており、この度モンゴル日本病院における病院運営及び医療人材教育機能強化プロジェクトで、モンゴル国立医科大学・モンゴル日本病院の医師団が徳島大学で研修されました。当院にも視察訪問の要請があり、11月25日に研修員や通訳など総勢14名をお迎えいたしました。研修員の皆さんはとても熱心で意欲的であり、臨床研修に関する質疑応答は絶えず、私達も日本とは異なるモンゴルの医療事情を知ることができ、多くのことを学ばせていただく貴重な体験になりました。

(医療人育成センター長 西京子)

12/4(水)堀部 加壽春様より絵画を御寄贈いただきました!



左より当院理事長、堀部様ご夫妻
かずはる



タイトル
「歓喜と発展」
または「躍進」

平野 千秋作
制作日1985年11月

堀部 加壽春様より100号キャンバスの大きな絵画を寄贈していただきました。「阿波画人志」に掲載されている画家、平野 千秋氏(1923～87)の「歓喜と発展」または「躍進」という作品で、大鳴門橋が完成したときに描かれたそうです。当院耳鼻咽喉科近くに飾られていますのでぜひご覧ください。この度はご寄贈ありがとうございました。

12/17(火) 令和6年 能登半島地震の被災地支援に対する感謝状を賜いました

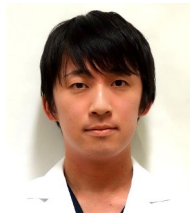


徳島県保健福祉部
鎌村好孝医務技監
より病院長に感謝状
が渡されました

令和6年1月1日(月)に発生した能登半島地震による石川県からのDMAT派遣要請に基づき当院DMAT隊を派遣していた件で、石川県・徳島県両知事より感謝状を賜りました。今後も迅速に災害時の医療支援活動が行えるよう、尽力して参りたいと思います。



研修医のつぶやき



1年次生
こんどう しゅう
近藤 秀

この度「研修医のつぶやき」を担当させていただきます初期研修医1年目、近藤秀です。今年の4月から約8ヶ月間にわたり鳴門病院にて研修をさせていただいております。まだまだ始まったばかり、と思っておりましたが存外時の流れは速く、2024年も残すところ数週間となってしまいました（原稿執筆時12月中旬）。この8ヶ月間で様々な職員の方々と関わってきたと思っていますが、未だに出会っていない方もいらっしゃると思いますので、もし今後一緒する機会がありましたらその時はよろしくお願ひいたします。

私はこの8ヶ月間で内科、整形外科、外科、麻酔科、内科、循環器内科という順番で各科を回らせていただいております。研修が始まった4月のはじめには富士通のカルテでのオーダーの仕方も分かっておりませんでした。その都度先生方や看護師の方々に優しく教えていただき今ではまだまだ使ったことのない機能

は多いと思いますが、日常的に使っている機能の範囲では操作に困ることは無くなりました。その他にも病棟や手術室、救急外来の場において、私がかかっていない、出来ない様々なることを指摘し、親切にご指導いただき4月より5月、5月より6月と研修が進むにつれどんどん成長出来ていると感じています。どの場所においても皆さん笑顔で優しくご対応いただき感謝いたします。医師になりまだまだ8ヶ月しか経っておらず、様々な場面で至らぬ点は多いと存じますが、少しでもよりよい医師に近づければと思いますので、変わらずご指導いただければ幸いです。

研修で様々な科を回っていく中で、各科の先生方の手技や外来診療の流れ、受け持ち患者さんの管理・対応など様々なことを学べ、とても有意義な研修をおこなっています。そのような環境があるのも各科の先生方だけでなく、看護師の方々が筆頭に様々な職員さんのご協力のおかげであることを忘れず残りの研修期間も頑張っていきたいと思ひます。

最後の言葉になりますが、皆様これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

単位 (%)

診療科	7月		8月		9月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	83.6	276.1	97.9	404.3	85.7	264.3
循環器内科	100.0	192.3	88.2	141.2	111.1	266.7
小児科	94.4	33.3	66.7	40.0	61.1	11.1
外科	72.7	209.1	70.0	210.0	88.9	177.8
整形外科	99.0	88.6	100.0	122.1	96.1	98.7
形成外科	90.5	14.3	85.7	23.8	89.5	15.8
脳神経外科	73.7	242.1	76.9	323.1	62.5	141.7
皮膚科	36.8	0.0	38.5	7.7	71.4	21.4
泌尿器科	100.0	188.9	100.0	350.0	113.3	173.3
産婦人科	67.3	46.2	80.6	77.8	72.7	39.4
眼科	100.0	180.0	100.0	66.7	40.0	220.0
耳鼻咽喉科	100.0	150.0	50.0	116.7	66.7	33.3
放射線科	100.0	152.2	100.0	175.0	100.0	150.0
救急総合診療科	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	85.8	130.2	85.9	161.8	85.5	134.4

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ① 紹介率が80%を上回る事
- ② 紹介率が65%を上回り、かつ逆紹介率が40%を上回る事
- ③ 紹介率が50%を上回り、かつ逆紹介率が70%を上回る事

令和6年9月 紹介患者件数

123医療機関より
448件ご紹介いただきました。ありがとうございました。



編集・発行元

地方独立行政法人徳島県鳴門病院
病院広報委員会 編集長 漆川 敬治
〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860

鳴門病院



ホームページもご覧下さい♪
<https://naruto-hsp.jp/>



外来診療案内

令和6年12月18日現在

受付時間 午前8:30～11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休診日 土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備考	
内科	新患外来	中野 綾子	長樂 雅仁	三木 真理(1,3,5週) 西條 敦郎(2,4週)	日浅 由紀子	宮城 順子	
	一診 (専門外来)	日浅 由紀子	藤本 浩史 午前(神経) 午後(検診2次)	中野 綾子 (血液)	三木 真理 (呼吸器)	山村 篤司郎	
	二診 (専門外来)		西條 敦郎	宮城 順子 (消化器)	大学医師	長樂 雅仁	
	三診	八幡 直樹	武市 由希子	松本 れいか	中村 昌史		
	四診 (糖尿病内分泌)	午前 午後 大学医師	午前 大学医師 (2週) 午後 代診	午前 代診 午後	午前 代診 午後 大学医師	午前 代診 午後	
循環器内科	一診	折野 逸人	根岸 佑典	大学医師	根岸 佑典	山崎 宙	水曜日 常勤医は心臓カテーテル検査治療 水曜日 大学医師の診察は午前中のみ
	二診	山崎 宙	折野 逸人		ペースメーカー外来	腫瘍循環器 第1・3週 心臓血管外科 第2・4週	
小児科	一診	小川 由紀子	竹本 成美	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子	受付時間 乳児健診(火) 13:30~15:00 アレルギー外来 (新患:木) 9:00~11:30 (木) 14:00~16:30 予防接種(水) 13:30~15:45
	二診	竹本 成美		竹本 成美	アレルギー外来新患 (市岡 隆男)	竹本 成美	
	午後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)		
外科	一診	大塚 敏広	松本 亮祐	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭	外来は午前中 毎日が手術予定日
	二診	坂東 儀昭	尾方 信也	松本 亮祐	大塚 敏広		
整形外科	一診 (初診)	中島 大生	千川 隆志 (背椎背髄)	岩目 敏幸	福田 雄介	平野 哲也	《完全予約制》 初めて整形外科の受診を希望 される方は、かかりつけ医から の紹介状が必要となります
	二診 (再診)	平野 哲也	邊見 達彦	福田 雄介	千川 隆志	岩目 敏幸	
	三診 (再診)		中島 大生				
	手の外科	日比野 直仁		日比野 直仁		日比野 直仁	
	午後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	
脳神経外科	午前	曾我部 周	大畠 義憲	手術	大畠 義憲	曾我部 周	水曜日は手術予定日
	午後	(ドック・検査)	(ドック・検査)		(ドック・検査)	(検査・手術)	
皮膚科	午前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫	木曜日 午後の受付 14:00~15:00
	午後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫		
泌尿器科	一診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕	二診は 10:00 診療開始 火曜日 一診は 9:00 診療開始
	二診					由良 健太郎	
産婦人科	午前 (10:30~)	山田 正代	漆川 敬治	山田 正代	漆川 敬治	山田 正代	
	午後	漆川 敬治	漆川 敬治		山田 正代		
眼科	午前	柳井 亮二 (大学医師)		山田 将之 (大学医師)	梶田 敬介 (大学医師)	大学医師	金曜日の診察は月2回 (第2週・最終週)
	午後	柳井 亮二 (大学医師)		山田 将之 (大学医師)	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 (大学医師)	大学医師	
		検査	検査		梶田 敬介 (大学医師) 検査	検査	
耳鼻科	午前		大学医師		大学医師		
放射線科	午前	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ 苛原 早保	山中 森晶 笹原 みほこ	治療は(火)(金)午前
	午後	荒瀬 真紀	松崎 紗弥		音見 暢一		
	放射線治療		川中 崇			川中 崇	
形成外科	午前	山野 雅弘	山野 雅弘	福永 豊	山野 雅弘	福永 豊	
	午後	手術	手術	手術	手術	手術	
救急・総合診療科	午前・午後						
緩和ケア	午後	山村 篤司郎					14:00~16:00

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください